



平成27年5月28日
第五管区海上保安本部

平成27年4月の船舶事故・人身事故発生状況（速報）

1 船舶事故

(1) 船舶事故は10件10隻（前年14件14隻）で、前年と比べ4隻減少し、死者・行方不明者は0人（前年0人）でした。

(2) 今年4月までの船舶事故数の累計は47件53隻（前年55件62隻）で、前年と比べ9隻減少しています。

死者・行方不明者の累計は1人（前年9人）で、前年と比べ8人減少しています。

(3) 船種別では、プレジャーボートが4隻と最も多く、次いで漁船が3隻、貨物船、作業船、その他（台船）がそれぞれ1隻ずつとなっています。

海難種類別では、無人漂流による運航阻害が4隻と最も多く、次いで転覆が3隻、乗揚、機関故障、荒天難航による安全阻害がそれぞれ1隻ずつとなっています。

※運航阻害とは、バッテリー過放電、燃料欠乏、ろ・かい喪失及び無人漂流をいう。

※安全阻害とは、転覆に至らない船体傾斜、走錨及び荒天難航をいう。

2 マリンレジャーに伴う人身事故

(1) マリンレジャーに伴う人身事故者数は8人（前年7人）、死者・行方不明者4人（前年2人）で、前年と比べ事故者1人増、死者は2人増となっています。

(2) 活動別では、釣り中6人（前年0人）、遊泳中1人（前年0人）、乗船中1人（前年1人）となっています。

事故形態別では、釣り中は全員が海中転落、遊泳中はシュノーケリング中の溺水、乗船中は負傷となっています。

(3) 死者・行方不明者4人の内訳は、釣り中3人、遊泳中1人です。

釣り中3人のうち2人が死者、1人が行方不明者で、死者2人はライフジャケットを着用していませんでした。